

2025 年産麦の生育状況

はだか麦、小麦ともに 1 月中旬の草丈および茎数は平年並であった。

※愛媛県農林水産研究所における麦の生育観測結果です。

2025 年産麦の作況試験生育調査結果（1 月 16 日現在）

耕種概要

播 種：11 月 21 日、播種量 8 kg/10a
施肥量：基肥 窒素 7 kg/10a、中間追肥 窒素 2 kg/10a、穂肥 窒素 3 kg/10a

表 1 麦類作況データ

調査日	項目	はだか麦		小麦	
		ハルヒメボシ		チクゴイズミ	
		2025年産	平年値	2025産	平年値
12月 (12/10)	苗立数(本/㎡)	193	155	122	147
1月中旬 (1/16)	草丈 (cm)	15	15	16	18
	茎数(本/㎡)	555	535	514	518
2月中旬	草丈 (cm)		23		31
	茎数(本/㎡)		655		585
	幼穂長(mm)		4.4		5.5
	葉色 (SPAD)		43		37
3月上旬	草丈 (cm)		46		53
	茎数(本/㎡)		476		471
	幼穂長(mm)		35.9		34.1
	葉色 (SPAD)		45		39
3月中旬	草丈 (cm)		69		71
	茎数(本/㎡)		392		451
	幼穂長(mm)		63.4		75.5
4月上旬	茎数(本/㎡)		369		441
	出穂期		3/30		3/15
	成熟期		5/8		5/15
	稈長 (cm)		87		89
	穂長 (cm)		6.5		8.1
	穂数(本/㎡)		350		387
	倒伏程度		0.7		0.6
	子実重 (kg/a)		41.0		51.9
	屑麦率 (%)		21		1
	容積重 (g/l)		820		814
	千粒重 (g)		33.6		42.3
	原麦白度		14.5		13.2
	精麦白度		48.0		—
	硝子率 (%)		55		—
	等級		1.1		1.0

注) 平年値は2020～2024年の平均。— は調査を行っていない。子実重は2.2mm篩上（2021年まではハルヒメボシ2.1mm、チクゴイズミ2.2mm篩上）。

倒伏程度は、ム(0)、ビ(1)、少(2)、中(3)、多(4)、甚(5)の6段階。

容積重はグラウエル穀粒計、白度はケット白度計C-300、硝子率はケット硝子率判定器RN840で判定。

精麦はサケテストミル、1040回転/分、砥石40番を使用。検査等級は日本穀物検定協会による（数値は反復の平均）。